
ルクレ、社外取締役に建設DX推進のスペシャリスト影山輝彰氏が就任

株式会社ルクレ

2026年1月14日

「『記録』で世界をアップデートする。」をミッションに掲げ、デスクレス産業のDXを推進する株式会社ルクレ(以下、ルクレ)は、経営体制の更なる強化と事業成長を目的に、2026年1月より新たに影山輝彰氏を社外取締役に迎えたことをお知らせいたします。



【新社外取締役就任の背景】

ルクレは、記録の手段でありながら現場の真実を語る、写真が持つ「圧倒的な情報量・低負荷・確証性」を活用し、写真×テクノロジーで、すべての人を次の世界へ連れて行く「やさしいDX支援企業」として、労働力不足が深刻な建設現場等のデスクレスワーカーを支援しています。主力事業である「蔵衛門」シリーズは、施工管理の効率化において業界標準の地位を確立してまいりました。

影山氏は、建設現場における豊富な実務経験に加え、建設DXの先駆者として、BIM/CIMやICTを活用した建設分野の生産性向上の施策立案および基準要領類の策定に携わった類稀なる知見を有しております。

特に以下の3点において、当社の持続的な成長と企業価値向上に寄与いただけすると判断し、社外取締役として選任いたしました。

•DX推進の主導

国土交通省の施策立案を支援してきた経験から、建設業界のデジタル化に関する最新動向と技術的課題を熟知しており、当社のデジタル戦略に対する的確な助言・監督が期待できるため

●高度なガバナンスとリスク管理

技術士(総合技術監理部門)として、業務全般の安全、環境、品質、情報の管理を統合的に判断する高度な専門知識を有しており、客観的な立場から経営の透明性と健全性の確保に貢献いただけたため

●理論と実務の融合

施工現場での10年の経験と、博士号(工学)に裏打ちされた学術的知見を併せ持ち、現場のリアリティを反映した実効性のある経営提言を行っていただけたため

【影山輝彰氏 プロフィール】

1972年6月2日生。国土交通省の建設生産管理システムの情報化に関する施策の計画・導入において多くの管理技術者を歴任し、国家レベルのDX施策に深く関与。また、デジタル工事写真の改ざん防止技術の普及推進など、業界全体のデジタル化と信頼性向上を牽引した。実務の傍ら、2019年に大阪大学にて博士(工学)を取得。技術士(総合技術監理部門、建設部門)の資格を有し、日本技術士会建設部会幹事を歴任、これまでに国土交通省局長表彰等(優良業務・優秀技術者)を計6回受章するなど、高度な専門性と倫理観、マネジメント能力を兼ね備えている。

【社外取締役就任にあたっての影山輝彰氏コメント】

日本が大きな転換期を迎える中、さらに人手不足・高齢化が深刻な建設業界においては、デジタル技術を活用した現場の生産性向上は急務です。これまで培ってきた専門的知見と現場のリアリティを融合させ、客観的な視点から、長年に亘り現場に寄り添ったDXを推進するルクレのさらなる成長と、建設業界全体の持続可能な発展に貢献してまいります。

【株式会社ルクレ】

株式会社ルクレは、「『記録』で世界をアップデートする。」をミッションに掲げ、デスクレス産業が抱える現場とデスクの情報の分断という構造的課題を解消し、組織全体の生産性を最大化する「記録DXプラットフォーム」を提供しています。

代表取締役:有馬 弘進(ありま ひろのぶ)
所在地 : 東京都港区北青山1-2-3 青山ビル3F
会社設立 : 1995年9月20日
事業内容 : 記録DXプラットフォームの提供
公式サイト: <https://lecre.jp>



※「藏衛門」は、株式会社ルクレの登録商標です

【報道関係の方のお問合せ先】
株式会社ルクレ 広報担当:阿部
TEL:03-4500-6700 MAIL:pr@lecre.jp